

表3 1次選定結果(案)※1

処理方式		過去10年間に おける採用 実績※2	交付金制度の 活用可否	補助金制度の 活用可否
燃焼・ 熱分解 処理	焼却方式	ストーカ式	○ [実績129件]	○
		流動床式	○ [実績3件]	○
	ガス化熔融 方式	シャフト炉式	○ [実績10件]	○
		流動床式	○ [実績5件]	○
		キルン式	× [実績0件]	○
		ガス化改質	× [実績0件]	○
	焼却+灰熔融 方式	ストーカ式焼却 +灰熔融方式	○ [実績2件]	○
		流動床式焼却 +灰熔融方式	× [実績0件]	○
バイオ ガス化	メタン化 方式	乾式	○ [実績2件]	○
		湿式	× [実績0件]	○
燃料化	RDF化方式		× [実績0件]	○
	炭化方式		○ [実績1件]	○
	BDF方式		× [実績0件]	○
	トンネルコンポスト方式		○ [実績1件]	○
堆肥化	高速堆肥化方式		× [実績0件]	○
飼料化	飼料化方式		× [実績0件]	○

※1 網掛けしている処理方式は、検討対象とするごみ処理方式である。

※2 ウェストマネジメント、廃棄物処理施設整備事業データブック2022(環境産業新聞社)、2022年度版廃棄物年鑑及び各自治体・各プラントメーカーHP等より把握可能な範囲で集計した結果を示しており、網羅できていない事例等も存在している。